

<食育・地産地消の推進について>

【調査の目的】

県では、食の重要性や農林水産業の果たす役割と意義などについて理解を深める「食育」(※1)や、県内の豊かな農林水産物を県民の皆さんに食べていただく「地産地消」(※2)を県民運動として展開しています。食育や地産地消に関する皆さんの御意見をお聞かせいただき、今後の行政施策の参考とさせていただきたいと思います。

(農林水産部 食の安全・地産地消課)

※1 食育とは

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

※2 地産地消とは

地域で生産された農林水産物をその地域で消費することです。

<1>「食育」は、どのような点で重要だと考えますか。

(n=365 選択は3つまで 回答件数=1,035件)

子どもの心身の健全な発育に必要	73.2%	267名
食生活の改善につながる	49.3%	180名
生活習慣病(がん、糖尿病等)、肥満ややせすぎの予防につながる	39.5%	144名
食育を通して、自然の恩恵や食に対する感謝の気持ちを持つことができる	32.9%	120名
食品の安全・安心を確保するために重要	28.2%	103名
地域の食文化を守るために重要	24.1%	88名
大量の食べ残しなど食品廃棄の問題の解消につながる	23.3%	85名
消費者と生産者の間の交流の機会や、信頼関係の構築が期待できる	6.8%	25名
有機農業など自然環境と調和した食料生産の発展につながる	5.8%	21名
その他	0.3%	1名
食育に関心がないのでわからない	0.3%	1名

[その他(抜粋)]

・食育の中にマナーというのがありますが、食事のマナーは、幼少より家庭で食事するときに大人から習うものだと思いますが、子供が通う小学校ではSDGSを考えてストローを廃止し、紙パックの牛乳を直接口にして飲んでいきます。食育でマナーの基礎を身に付けるのであれば、将来社会に出て恥ずかしくない行為が身につくように、給食時間も指導していただけるよう県にもお願いしたいです。

<2>「地産地消」は、どのような点で重要だと考えますか。

(n=365 選択は2つまで 回答件数=697)

身近な場所から、新鮮で、より安価な農産物を得ることができる	78.9%	288名
生産者の情報が分かり、安心感が得られる	29.0%	106名
地域の食材を活用した伝統的な食文化の継承につながる	25.2%	92名

地域の消費者のニーズをとらえた効率的な生産、品質改善、サービスの向上が期待できる	19.7%	72 名
流通経費が削減され、生産者の収入増が期待できる	18.6%	68 名
輸送距離が短くなり、環境負荷の軽減につながる	18.6%	68 名
その他	0.8%	3 名
地産地消に関心がないのでわからない	0.0%	0 名

〔その他（抜粋）〕

- ・地産地消がもたらす輸送コストの削減は消費者への提供価格の低減を通じて県民への物価安定に大いに寄与し、全世界の人口に対する将来的な食糧危機へ備える為の食糧需給率の向上にも繋がる。また、運送距離の短縮は CO2 の低減等、環境改善も期待できる。

＜ 3 ＞農林水産物を購入する際に価格以外で重視することは何ですか。

(n=365 選択は 2 つまで 回答件数=683)

新鮮であること	76.4%	279 名
国産であること	65.2%	238 名
地元産、福岡県産であること	28.2%	103 名
銘柄（例：「夢つくし」、「はかた一番どり」など）	9.0%	33 名
環境に配慮したものであること	7.1%	26 名
その他	1.1%	4 名

〔その他（抜粋）〕

- ・減農薬、無農薬
- ・味が良いこと。
- ・ブランド等作り方にこだわった平飼いで、健康な餌を食べた鶏、豚、牛、同じく、野菜もまた薬を使わず育てている。

＜ 4 ＞農林水産物・食品を購入する際、環境への配慮の観点から選ぶものはありますか。

(n=365 選択は 3 つまで 回答件数=811)

国産のもの	74.0%	270 名
近隣の地域で生産・加工されたもの	51.2%	187 名
小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量のもの	43.3%	158 名
過剰包装でないもの	28.2%	103 名
環境に配慮していることに関する表示（有機 J A S、ふくおかエコ農産物等）のあるもの	21.6%	79 名
環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない	3.0%	11 名
その他	0.8%	3 名

〔その他（抜粋）〕

- ・その日のうちに消費できそうなものは見切り品でも視野に入れる

＜ 4-2 ＞（＜ 4 ＞で「環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない」を選択された方にお尋ねします。）環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいない理由は何ですか。

(n=11 選択は 2 つまで 回答件数=17)

価格が高い	54.5%	6 名
どれが環境に配慮した農林水産物・食品か判断する情報がない	27.3%	3 名
本当に環境に配慮した農林水産物・食品かわからない	27.3%	3 名

興味・関心がない	18.2%	2名
身近に環境に配慮した農林水産物・食品を購入する場所がない	9.1%	1名
その他	18.2%	2名

〔その他（抜粋）〕

- ・物価高なので、価格優先になってしまう。

<5>どのような農林漁業体験をしたことがありますか。

(n=365 複数選択 回答件数=670)

実家、親戚、知人の農作業の手伝い	41.9%	153名
学校での農業体験学習	41.4%	151名
観光農園での収穫体験等	41.4%	151名
行政や地域が行う農林業体験イベント	21.6%	79名
体験をしたことがない	16.7%	61名
市民農園や体験農園での農作業	14.5%	53名
農家民宿での宿泊による体験	4.4%	16名
その他	1.6%	6名

〔その他（抜粋）〕

- ・家庭菜園
- ・かつて仕事で農産物取り扱いに関わる業務を行ったことがあり、その中で体験した。

<6>県が実施している食育・地産地消の取組みについて、知っているものはありますか。

(n=365 複数回答 回答件数=578)

いずれも知らない	50.4%	184名
「ふくおか地産地消応援の店」認定制度	24.1%	88名
福岡県ワンヘルス認証制度	16.7%	61名
食育・地産地消月間	15.1%	55名
「ふくおか地産地消応援ファミリー」登録制度	14.8%	54名
ふくおかエコ農産物	13.4%	49名
ホームページ「いただきます！福岡のおいしい幸せ」での情報発信	11.0%	40名
ふくおか農林漁業応援団体	8.2%	30名
インスタグラムなどSNSでの「いただきます！福岡のおいしい幸せ！」での情報発信	4.7%	17名

<7>食育・地産地消の推進について、これまでの設問以外に意見がありますか。(n=97 抜粋)

- ・買い物は近くのスーパーで購入していますが、野菜果物の値段が高騰していてなかなか購入できません。イベント会場で福岡県産の野菜果物を、小ぶり形が色々等の物を安く購入しました。とても美味しく久しぶりに沢山頂きました。その機会がもっと沢山あればいいと思います。
- ・興味がないと知る機会が店頭などでしかないのでは、幼稚園などにも積極的にチラシなどでアピールして欲しい。
- ・牧場でアルバイトを経験した事から、命をいただくことや生産者の大変さを直接知り、牛乳・食材を少しも無駄にしたくないと思うようになりました。食育にも色々なテーマがありどれも重要ですが、私は自分の経験からも特に、食材に命があること(人間と同じく妊娠・出産した牛でないと牛乳が出せない事を知りませんでした)。生産者や加工・流通・調理・販売いろんな人が関わっていること。食べ物を無駄にしないことなど日常生活を送るうえでなかなか知る機会のない部分をもっと多くの方に届けていただきたいと思います。

- ・「地産地消」の商品は高いので、一般家庭は手を出しにくい。過剰包装を排し、移動販売や無人販売のようにコストを抑えた店舗を県が積極的に支援してはどうか。
- ・県知事が福岡県産米の CM 宣伝をされているのを好意をもって拝見しています。県知事が福岡県産を宣伝することは波及効果があると思います。以前、東国原氏が宮崎県を宣伝して県産を拡大したように、福岡県知事もどんどん福岡県産の宣伝をして欲しい。
- ・もう少し地産地消に関する情報発信を強化願いたいです。



買って応援！ 食べて応援 ふくおか農林漁業応援団

福岡県産のおいしい農林水産物を愛用して、福岡の農林水産業をもっと応援しよう！という取組です。

ふくおか地産地消応援ファミリー

県産の農林水産物を積極的に購入して、福岡の農林水産業を応援するご家庭です。

応援ファミリーを対象に、野菜・果物の植付けや収穫、椎茸の駒打ち等の林業、酪農、漁業等を実際に体験する「ふくおか農林漁業体験ツアー」を実施しています。

《体験ツアー参加者の声》

- ・現地を訪れて、生産者の顔を見ることによって、より農産物への愛着と安心を感じ、地産地消の大切さを実感しました。
- ・田植えをしたことがなかったので、本当にいい体験でした。子どもがごはんを残したときにこの体験のことを話したら、きっと残さなくなるといいます。

登録は
こちら！



収穫体験



調理体験



加工体験

ふくおか地産地消応援の店

年間を通じて、県産の農林水産物を使用する飲食店、惣菜店等です。

HPで
検索！



ふくおか農林漁業応援団体

県産農林水産物の消費拡大につながる取組や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業・団体です。



詳しくは

福岡のおいしい幸せ

検索

<http://f-ouen.com>

お問合せ先：福岡県農林水産部食の安全・地産地消課 TEL 092-643-3575

SNSでも
情報発信中！

